

ザリガニ調査をやります！

金沢自然公園の「みずの谷」でザリガニの調査を行います。調査の様子は見学可能です。
また、調査に参加希望の方は、参加条件をご確認ください。

日時： 毎月 第4日曜日 14:00~15:00 ごろ

場所： 金沢自然公園 みずの谷

内容

池にすんでいる生き物を調べます。

池の生き物を採集し、種類ごとに分けて数をカウントします。

繰り返し調査をすることで、どの時期にどんな生き物が暮らしているか、外来種の影響がどれくらいあるか、どうすればもっといろいろな生き物が暮らせるようになるのか、などがわかるようになります。



こんな生き物がいるよ



調査に参加するには

調査に参加希望の方は以下の参加条件を読み、十分に事前準備をして集合場所にお集まりください。条件を満たさない場合には調査に参加することはできません。

●参加条件

- ✓ スタッフの指示に従えること
- ✓ 体調が万全であること
- ✓ 服装や持ち物が準備できていること（チェックリストを確認してください）
- ✓ 対象年齢 年齢は問いませんが、小学校低学年以下のお子様は保護者同伴での参加をお願いします。

安全第一！事故なく野外活動を行うためには事前準備が大切です！

●当日のながれ

集合場所：金沢自然公園 みずの谷

集合時間：14：00

※雨天中止。当日、9時半にホームページで実施の有無をお知らせします。

※集合時間に遅れた場合も参加できません。（準備や安全の確認ができないため）

スケジュール(予定)

14：00 集合。ちゃんと準備ができているかチェックします。

14：05 説明。現場の安全確認。

安全が確認出来たら採集を開始します。（採集時間は20～30分くらい）

14：35 採れた生き物の仕分け、(カウント)。

14：50 解説、片付け。

15：00 終了

●注意事項

- ・ 捕まえた生き物を持ち帰ることはできません
- ・ ヘビやハチ、ムカデなど危険な生き物もいます。安全を確認してから作業しましょう。
- ・ 滑りやすい場所や泥の深い場所もあります。十分に安全確認をしましょう。
- ・ 体調が悪くなった場合には無理せず休憩しましょう。
- ・ 貴重品は各自で管理してください。
- ・ **野外活動には様々な危険が潜んでいるため、ルールを守らないと、自分だけでなく周りの人もまきこんだ事故に発展する可能性もあります。上記の注意事項を理解した上で、活動に参加しましょう。**

準備するものチェックリスト

調査に参加するためには、しっかりと準備をしましょう！

1、服装

チェック	服装（必須）	
<input type="checkbox"/>	長靴または運動靴 あれば、胴長がベスト！	足先をケガから守ります。泥の中にはとがった枝や空き缶など危険なものが埋まっていることもあります。 肌の出るスポーツサンダルなどでは参加できません！

2、生き物を捕まえる道具

チェック	生き物を捕まえる道具（必須）	
<input type="checkbox"/>	たも網	網の枠がしっかりとしたものを用意するといいでしょ。虫取り用の細かい網は泥が抜けないので水辺の調査には不向き。
<input type="checkbox"/>	蓋つきバケツ プラケースなど	捕まえた生き物を一時的に入れておく容器。ザリガニやカエルなどの脱走を防ぐためには蓋つきの入れ物がおすすです。

3、その他

チェック	その他（各自必要なものを用意しましょう）	
<input type="checkbox"/>	長袖長ズボン	ハチや毛虫による虫刺され、すり傷、切り傷から身を守るため、長袖長ズボンがおすすです。
<input type="checkbox"/>	飲み物	熱中症の予防のためにも水分補給は欠かせません。 具合が悪くなったら調査終了です。
<input type="checkbox"/>	タオル	汗や汚れを拭くだけでなく、首に巻いて蚊に刺されないようにするなど、2枚くらいあると便利です。
<input type="checkbox"/>	帽子	日差し、枝、上から落ちてくる毛虫などから頭を守ります。 ハチなどが来た場合にも頭を刺されにくくすることができます。
<input type="checkbox"/>	手袋	水辺の作業では皮膚がふやけるのでケガをしやすくなります。ザリガニも挟みます。手袋があるとケガの予防に役立ちます。
<input type="checkbox"/>	汚れたものを入れる 大きめの袋	汚れたり、濡れたりした道具や長靴など持ち帰るときに便利です。 家に帰るまでのことを考えて準備をしましょう。
<input type="checkbox"/>	着替え	水辺の調査は汚れます。帰るときのこともおきましょ。
<input type="checkbox"/>	虫よけ、かゆみ止め など	冬以外は蚊の対策が必要です。かゆみ止めや日焼け止めなど、自分に合ったものを用意するといいでしょ

活動を続けていくためには、安全管理がとても重要です。安全に作業をするためには、一人一人がしっかりと準備をすることが大切です。

準備を万端にして調査に参加しましょう！

こんな格好がおすすめです！



胴長（ウェーダー）

長靴のように上から浸水する心配がありません！
ドロドロになっても服の汚れが最小限で済みます。
暑いですが、調査には一番適しています。

先が平らな網、肩ひも付きのケース
水辺の生き物を調べるときには先が平らな
網が使いやすいです。上手な使い方は調査の
時に聞いてください。
ケースは蓋と肩ひもがあると良いでしょう。
肩にかけておけば両手が使えて、置忘れ防止
にもなります。

長袖

素肌が出ていると、擦り傷や切り傷、虫刺さ
れなど、多かれ少なかれケガをします。
長袖がおすすめです。
ひんやりする素材や速乾性のものなど、
アウトドアショップなどで探すといいです。

ライフジャケットについて

水辺での活動の際にはライフジャケットの着用をお勧めします。発泡プラスチックなどの浮力体式のライフジャケットは、特別な操作が不要なのでおすすめです。

